

年間教授計画 2024年度 (4月～2月)

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
患者看護論	クラス: 2年 G組 学科: 医療事務科 コース: 全	宮下	患者看護論	2時間/週	60時間

授業概要	患者特有の心理を学び、患者と良好な関係を築くための技法を習得する。
最終到達目標	病院実習や早期研修に向けて、コミュニケーションの苦手意識を克服する。

月	週	単元	内容および授業方法				
前期 (4月～9月)	1	オリエンテーション	・医療従事者の心構えと接遇 (講義)				
	2	コミュニケーション技術	・援助的コミュニケーション (講義)				
	3		・パーソナルスペース (講義)				
	4		・タッチングの心理的効果 (講義)				
	5		・カウンセリング技法 (講義・ロールプレイング)				
	6		①傾聴 ②相づち, うなずき ③伝え返し ④共感				
	7		・誤解を招く言葉と話し方 (講義・ビデオ学習)				
	8	健康障害とこころ	・事例から学ぶ終末期患者の心理 (講義・ビデオ学習)				
	9		・患者家族の心理 (講義)				
	10		・防衛機軸の特徴と種類 ・個人の役割と生きがい (講義) ・がん患者とQOL (講義・ビデオ学習)				
	11	調べ学習1【開始】	出題テーマに沿って情報収集し、自分の考えと結び付けてレポートを作成する				
	12						
	13						
	14	調べ学習1【終了】					
	15	前期成績判定					
後期 (10月～2月)	1	老年期の患者対応	・高齢者の身体的特徴 (講義)				
	2	調べ学習2【開始】	・高齢者に多い病気 (講義)				
	3		・高齢者の心理的特徴 (講義)				
	4		・高齢患者との接し方 (講義)				
	5		・ADL低下予防法と自立を促す援助方法 (講義)				
	6	災害医療	・認知症患者との接し方 (講義・ビデオ学習)				
	7		・高齢単身者と孤独死 (講義)				
	8		・災害の定義と種類 (講義)				
	9		・トリアージ区分と目的 (講義・資料展示)				
	10		・災害拠点病院の役割 (講義)				
	11		・災害時の院内体制 (講義)				
	12		・被災者の心のケア (講義)				
	13		災害ストレス, ト라우マ, 傾聴ボランティアの存在				
	14		・災害関連死の発生原因と対策 (講義)				
	15		・院内防災訓練の必要性 (講義・ビデオ学習)				
16	【実習】						
17	・外傷の応急手当						
18	・一次救命処置						
19	障害と援助技術	・視覚障害 (講義・ビデオ学習)					
20		・聴覚障害 (講義・ビデオ学習)					
21		・言語聴覚障害 (講義・ビデオ学習)					
22	調べ学習2【終了】	・肢体不自由 (講義・ビデオ学習)					
23	後期成績判定	【実習】 ・視覚障害者の介助方法 レポート内容により評価する					
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ()
	割合	前期		100%			
		後期		100%			
備考 ※2							

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験/小テスト: 単元ごとのテスト等/課題内容: 課題提出および課題の出来具合
その他: () に具体的内容を記載。(例) 外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。